

## 座談会 出席者のプロフィール

### ●赤堀楠雄(あかほり・くすお)／林材ライター

1963 年生まれ，東京都出身。長野県上田市在住。

1988 年～ 1999 年 林材新聞社勤務。1999 年 4 月に同社を退社し，以後はフリー記者として森林，林業，木材産業，住宅産業などに関する取材・記事執筆に従事，現在に至る。著書に「図解入門よくわかる最新木材のきほんと用途」(秀和システム)，「変わる住宅建築と国産材流通」(全国林業改良普及協会)，「基礎から学ぶ森と人の暮らし」(農文協，共著)がある。

### ●長沼 隆(ながぬま・たかし)／岐阜県林政部林政課 技術総括監

1983 年岐阜県職員採用。治山，森林保全，造林，林業普及，森林計画関係業務に従事。

2006 年制定「岐阜県森林づくり基本条例」に携わる。2008 年 4 月より 2 年間，広域合併により日本最大の森林都市となった高山市の林務課長を務める。この間，独自の市町村森林整備計画の策定を行うなど，地方の立場から森林・林業の再生に取り組む。

共著に「GIS と地域の森林管理 (林業改良普及双書 No.156)」(全国林業改良普及協会)。

### ●林 和弘(はやし・かずひろ)／飯伊森林組合 代表理事・組合長

1948 年生まれ，長野県出身

1972 年～ 1983 年名古屋市職員として勤務。1983 年より飯伊森林組合職員となり，2004 年より飯伊森林組合 代表理事・組合長として現在に至る。

現在，長野県林業改良普及協会理事，長野県特用林産振興会会長，長野県森林組合連合会理事，(社)日本森林技術協会理事，長野県環境審議会委員として林業の現場人を代表する立場で活躍中。

### ●加藤鐵夫(かとう・てつお)／社団法人日本森林技術協会 専務理事

1947 年生まれ。1970 年農林省入省。林野庁国有林野部長等を経て，2001 年林野庁長官。「森林・林業基本法」の制定(2003 年)に尽力した。2003 年退官。2008 年持続可能な森林経営研究会を立ち上げ，2010 年「持続可能な森林経営のための 30 の提言」をまとめる。2009 年より現職。